

News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ

<http://akworship.com/>

Vol.59

AUTUMN
2015



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

天上の賛美

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子

聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。
その栄光は全地に満つ。

(イザヤ書 6章3節)



7月29日～8月2日、プラハで開催された『第32回ヨーロッパ・キリスト者の集い』では、大変感謝な賛美奉仕をさせていただきました。思い返せば、2007年のミラノの集いで「賛美チーム」が結成され、大会全体の賛美奉仕をチームで担うという、新しい形での賛美奉仕が始まりました。私もチームに加えていただき、御霊の一致の中で仕えささげる賛美の醍醐味を味わい、礼拝賛美のあり方を改めて考え始めるようになりました。その翌年、「あなたの口を、わたしを賛美するためだけに聖別しなさい」という、主からの特別な語りかけを受け、セキュラー音楽とその活動から離れました。そして、2013年の「賛美セミナー」開催に導かれ、日本だけでなく、北米や、ヨーロッパの集いでも、賛美の学びを分かち合う機会が与えられて来ました。

ヘブル人への手紙を読むと、地上の礼拝は、天上の礼拝の写しと影であることが分かります。ですから、私たちの求める地上の礼拝は、天上の礼拝と一体となることだと思っています。

イザヤ6章には、天上の礼拝の様子が描かれています。イザヤは、ある日、(多分神殿で)礼拝をささげていた時に、天上の礼拝の様子を目の当たりにしました。そこには、高くあげられた王座に座す主がおられました。そして、何と、王座に座しておられる主のすそが、イザヤが礼拝していた神殿にまで届き、そこに満ちていました。主の上には、セラフィムが立っていました。彼らはそれぞれ六つの翼があり、おのおのその二つで顔を覆い、二つで両足を覆い、二つの翼で飛んでおり、互いにこう呼び交わしていました。「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。その栄光は全地に満つ。」

その叫ぶ者の声のために、神殿の敷居はゆるぎ、宮は煙で満たされたのでした。

想像してみてください。もし高く上げられた王座に座しておられる主のすそが、私たちの教会、集会の礼拝場に満ちてくださるほどに、天上の礼拝に繋がられるなら、それはどれほど素晴らしい礼拝になることでしょうか!そして、そこでささげる私たちの賛美に、礼拝場の敷居はゆるぎ、栄光の煙で満たされることも起こり得るでしょう。

神への礼拝賛美は、神を見ることであるとも言えると思います。預言者イザヤのように肉の目で天上に座しておられる神が見えなくとも、霊の目で神を見、その素晴らしさをほめたたえるのです。そのためには、私たちが聖とされることが求められています。

聖くなければ、だれも主を見ることができません。

(ヘブル12:14)

神は私たちを聖とするために(この世から分離して、神の領域に分け入れられるために)、御子キリスト・イエスを世に送り、激しい御苦しみのうちに流された尊い血潮をもって、私たちを、神を礼拝する民の中に加えてくださいました。ですから、私たちは、だれも神の恵みから落ちることのないように、信仰の創始者であり、完成者であり、聖なる神の小羊であるイエスから目を離さないで歩もうではありませんか。そして、私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのですから、かの日を待ち望みつつ、キリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげて行こうではありませんか!



北米、欧州レポート

ふたつの修養会

第76回北米ホーリネス教団夏期修養会 (6月30日～7月3日、サンタバーバラ)

サンタバーバラのウエストモント・カレッジで開催された『第76回ホーリネス教団夏期修養会』に賛美ゲストとして招いていただき、各講演の特別賛美、賛美セミナー、賛美コンサートをさせていただきました。

「ホーリネス」とは「きよめ」あるいは「きよさ」。これは、「きよめ派」の教会に属する人々だけでなく、本来すべてのクリスチャンのあるべき姿であり、また求めるべき生き方です。講師として招かれた藤本満師のメッセージから、日々みことばの真実に触れ、暗闇に光が当てられて悔い改めに導かれ、聖会全体が次第にきよめられて行くのを感じました。そのような中でささげる賛美も日ごとに高められて行きました。そして、3日目の賛美コンサートでは、主を見上げる皆さんを通して会場全体に溢れる主のご臨在を感じ、これまでに体験したことのない聖霊の満たしを感じながら賛美させていただきました。

また、昨年LAクロスウェイ・チャーチにて『主に喜ばれる賛美』のテーマで「賛美セミナー」をさせていただいたのに続いて、今回の修養会では、1時間15分の短縮版でセミナーをさせていただきました。時間が短くて十分な説明ができませんでした。それでも、聖霊なる神が、多くの方々に、賛美の意味と大切さ、そのあり方について問いかけ、求める心を与えてくださったようです。これから、さらに主が賛美のあるべき姿を教え示してくださり、北米日系人教会の賛美が、真に高められていきますようにと心から祈っています。

第32回ヨーロッパ・キリスト者の集い (7月29日～8月2日、プラハ)

今年の集いは、ヤン・フス殉教600年を記念するチェコのプラハで開催されました。テーマは、フスの遺言であった

「すべての人に真実を(望みなさい)」。主の真実は、教理ではなく、神のみことばにあります。大会では、各講師の先生方が、さまざまな切り口で、みことばの真理を解き明かし、神の真実を証していただきました。

私は今年も賛美チームのスタッフとして奉仕させていただきました。各講演の賛美リードのほか、2日目の夜に行われた「賛美のタベ」では、ヤン・フスからジョン・ウェスレーまでの信仰の継承をテーマに、それぞれの時代に生まれた珠玉の讃美歌によるプログラムを組みました。その中で、ミュンヘン日本語教会の安藤廣之牧師が、「真実のバトン」というテーマで大切なメッセージを語っていただきました。この「真実のバトン」こそ、今の私たちが受け継がなければならない信仰の継承なのだと思います。教理ではなく、純粋なみことばに養われながら、フスのようにいのちをかけて神の真実を証して行くこと。これが、暗闇の力が増大する今の時代に、神が、キリストに従う私たちに切に求めておられることなのだと思います。



賛美チームの皆さんと

今、欧州には40以上の日本語教会・集会があります。欧州在住日本人は約20万人。どうか、主が欧州に住む私たち日本人クリスチャンをキリストの証し人として堅く立ててください。在欧邦人、欧州人の救いのために用いてくださいますように！

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター
テナント募集**



2F80.7坪 地下鉄北浜駅
②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

医療法人
クリニック石田

診療科目 / 耳鼻咽喉科

〒558-0055
大阪市住吉区万代3-12-5
ハイムスタイン2階

南海高野線、帝塚山駅下車 / 徒歩10分
阪堺軌道鉄道上町線、帝塚山3丁目下車 / 徒歩5分
大阪府立急性期医療センター前 / 北に徒歩3分

 TEL.06-6676-1700
院長:石田 稔
http://www.eonet.ne.jp/~clinic-ishida/

産科・婦人科・小児科
医療法人社団グロリア会
月寒グロリアクリニック

院長 平島 功二
副院長 片桐 博

〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社
富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労しています。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-3-4000

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL.(06)6394-0671
FAX.(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

ベルギーに近い、オランダ南部の田舎に休養にきませんか?
グループでも個人でも、自炊でも食事付きでもOKです。

 **CFC**
Christian Fellowship Center
みどりの牧場
John & Asako Payton

Wilhelminalaan 25, 5512BJ Vessel, The Netherlands
Tel. +31(0)497-592090 Fax. +31(0)497-591389
e-mail : asako@payton.nl asakotwama@gmail.com

atelier phos
DESIGN < WORK

http://atelier-phos.com/

ビデオ撮影・編集・ダビング
ホームページ作成 etc

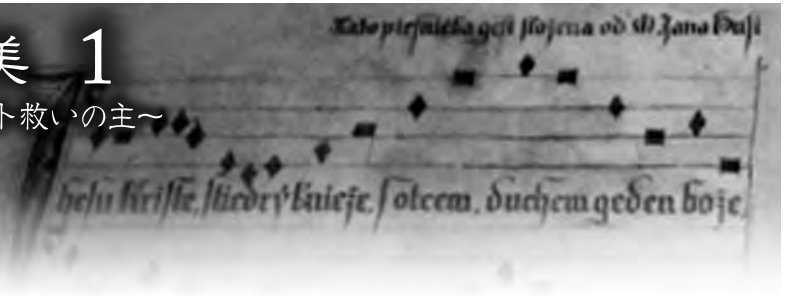
株式会社 トライアート
代表取締役 背野 康英

〒574-0073
大阪府大東市緑が丘1-20-1-409
TEL.072-874-9107
E-mail tryart@ab.auone-net.jp



宗教改革時代の賛美 1

ヤン・フスの讚美歌 ～イエス キリスト救いの主～



今年がチェコの宗教改革者ヤン・フス殉教600年、そして2年後の2017年がルターの宗教改革500年を記念するにあたり、今回から約2年間の予定で、「宗教改革時代の賛美」を皆様にご紹介して行きたいと思えます。

フスはルター同様美声の持ち主だったようで、子どもの頃は、教会で歌ったり奉公したりして貧しい家計を助けました。また、後のルターもそうであったように、フスも讚美歌を作り、教会の賛美を燃え立たせました。その何曲かは今なお歌い継がれています。

その前に、教会の歴史を簡単に説明させていただきます。

イエスの昇天後、キリストの弟子たちが迫害を受けて離散したことによって、福音は、アジア・ヨーロッパへと広がって行きました。ローマ帝国では、クリスチャンたちは、ことさら激しい弾圧と迫害を受けました。しかし、4世紀になると、ローマの皇帝コンスタンティヌス(在位306～337)がキリスト教を公認、その後、熱心なクリスチャンであったテオドシウス1世(在位379～395)がキリスト教を国教化しました。

この夏、フス殉教600年を記念するチェコで開催された『ヨーロッパ・キリスト者の集い』でも、毎回のように、フスの代表的な讚美歌「イエス キリスト救いの主」を、チェコ語と、ブラハ・コビリシ日本語教会の孫信一牧師が訳してくださった日本語で賛美しました。7月31日、私たちは、フスがチェコ語で説教をした「ベツレヘム礼拝堂」で礼拝の時を持たせていただきましたが、よく見ると講壇前方の壁に、この讚美歌のネウマ譜が描かれていました。

国教化されたキリスト教会は次第に国の権力と絡み合い、10世紀から、ヨーロッパの広範囲にわたって「神聖ローマ帝国」が打ち建てられて行きました。14世紀、チェコの首都ブラハは、その「神聖ローマ帝国」の首都として栄えました。神の真実が曲げられ歪められて行く中、勇気ある宗教改革者が現れるようになりました。そのひとりがイギリスのジョン・ウィクリフ(1320?～1384)です。そして、彼の影響を受けた、当時、ブラハ大学の総長であり説教者であったヤン・フス(1369～1415.7.6)は、聖職者の腐敗、会衆の偶像礼拝(マリア、聖人礼拝)、偽りの奇跡の信仰、迷信的な巡礼、免罪符の販売を非難しました。また、それまでラテン語で語られていた難解な説教ではなく、会衆が理解できるチェコ語の説教をし、自国語で賛美すること、会衆が同じ旋律をユニゾンで歌うことを奨励しました。

三位一体の神、キリストの贖い、憐れみ、恵み、キリストが流された血潮によるきよめを、シンプルで覚えやすいメロディーに乗せた「イエス キリスト救いの主」、今の時代も歌い継いで行きたい讚美歌です。楽譜は、AKWMのホームページからダウンロードすることができます。

イエス キリスト救いの主

Jezu Kriste, štědrý kněz Jan Hus, 日本語訳: 孫 信一

1. イエス キリスト 救いの主(しゅ)
父、聖霊の御神 恵み深きかな 主の愛
2. 主はこの世に来られ 罪びとのために
苦しみたまえり 主の愛
3. 我らとともにあり 憐みによりて
道を示される 主の愛
4. 尊き慈しみ くすしき御恵み
豊かにあふれる 主の愛
5. 流れる主の血潮 飲む者をきよめ
御心に生かす 主の愛

1415年、フスは、教会の改革を呼びかけようとドイツ南部のコンスタンツで開かれた国際宗教会議に参加します。しかし、到着するや否や、自己の見解を説明する機会も与えられないまま逮捕され、異端の罪で審問されたあげく、火刑に処せられました。

工藤 篤子 著書&音楽CD 好評発売中

ご注文、お問い合わせはAKWM事務局まで

教会や少人数グループでの
イスラエルツアーを
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。
お気軽にご相談ください。

**(株)ホーリーランド
ツーリストセンター**
担当:石田
TEL: 06-6226-1307
FAX: 06-6226-1308
E-mail: htcjrm@nifty.com

最新アルバム
よき力に守られて
VON GUTEN MÄCHTEN
定価 2,500円(税込)

**賛美セミナー
DVD 2枚組**
13年11月4日大阪セミナー録音
定価 4,000円(税込)

**賛美セミナー
CD 4枚組**
13年11月9日東京セミナー録音
定価 4,000円(税込)

賛美セミナー DVD、CDも好評発売中!

ほんとうの願い 定価 3,000円(税込)

神だけが 定価 2,500円(税込)

カンシオン 定価 2,500円(税込)

Come To Me 定価 3,000円(税込)

著書
賛美のこころ 定価 1,600円(税込)

たましいの歌 定価 3,000円(税込)

賛美 Adorar 定価 1,500円(税込)

鳥のうた 定価 2,500円(税込)

Notice 「賛美セミナー」主催をご希望、あるいはお考えくださる教会・団体がありましたら、どうぞいつでもお気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。



Schedule 工藤篤子

'15年10月~12月スケジュール

10月

6日(火)	来日
10日(土) 13:30~	飯田知久町教会 「工藤篤子 ジョイフル・コンサート」 連絡先:教会 0265-22-3092
24日(土) 14:00~	MB 枚方キリスト教会 工藤篤子コンサート 連絡先:教会 072-857-6506
25日(日) 16:00~	宝塚栄光教会 第6回工藤篤子賛美コンサート 連絡先:教会 0797-73-6076
29日(木) 19:00~	第14回 AKWM チャリティー・コンサート 会場:北浜スクエア(VIP 関西センター 9F) 連絡先:AKWM 事務局 06-6226-1334

11月

1日(日) 14:30~	在日大韓基督教会 大阪北部教会 創立90周年記念コンサート 連絡先:教会 06-6371-1914
7日(土) 10:00 ~15:00	賛美セミナー(大阪)「主に喜ばれる賛美を求めてII」 会場:北浜スクエア(VIP 関西センター 9F) 連絡先:AKWM 事務局(及川) 080-4485-3344
11日(水)	岩手県釜石市コンサート (会場未定)

11月

12日(木) 11:00 ~12:00	岩手県いっばいっばい山田コンサート 会場:交流がらざいっばい山田 連絡先:いっばい山田(大滝さん) 0193-77-4343
13日(金)	岩手県大船渡市コンサート (会場未定)
15日(日) 10:30~	福島第一聖書バプテスト教会 「礼拝ミニコンサート」 連絡先:教会 0246-38-5757
21日(土) 13:30~	衣笠中央キリスト教会 「新会堂献堂 記念コンサート」 連絡先:教会 046-853-3160
28日(土) 13:30~	行田カベナント教会 東日本大震災被災地チャリティー クリスマスコンサート ~工藤篤子とともに~ 連絡先:教会 048-553-3174

12月

5日(土) 17:00~	東京聖書学院教会 「クリスマス・チャペルコンサート」 連絡先:教会 042-394-8495
7日(月) 18:45~	ブレイズ・ワーシップ 会場:北浜スクエア(VIP 関西センター 9F) 連絡先:ミッション宣教の声 06-6226-1334
13日(日) 14:00~	高槻バプテスト教会 「クリスマスコンサート」 連絡先:教会 072-696-2548
23日(水) 14:30~	札幌聖書キリスト教会 「50周年記念・クリスマスコンサート」 連絡先:教会 011-874-6697

14th AKWM CHARITY CONCERT

第14回チャリティー・コンサート / ネパール大震災支援

2015年4月25日、ネパールにマグニチュード7.8の地震が直撃し、9,000人近くの犠牲者、15,000人以上の負傷者、810万人に及ぶ被災者を出しました。8月現在で、170か所のキャンプ場で4万人以上がテント暮らしを余儀なくされています。諸外国からの援助によって都市部では被災者への支援が進んでいますが、地方の山岳部では支援が遅れているので、現地で奉仕している働き人や協力団体を通して、特に奥地の山岳部の人たちに支援を届けます。皆様のご協力をお願いいたします。



ネパール、全倒壊した村の家



地中海ソプラノ
工藤 篤子



ピアノ
野田 常喜

2015年10月29日(木)開演 / 7:00pm(開場 / 6:30pm)

会場:北浜スクエア(VIP 関西センター 9F) チケット:1500円
お問合せ:Tel.06-6226-1334(AKWM 事務局)



賛美セミナー

主に喜ばれる賛美を求めて2

2015年11月7日(土) 10:00~15:00

会場:北浜スクエア(VIP 関西センター 9F) 参加費:4000円
お問合せ:Tel.080-4485-3344(AKWM 事務局・及川)

参加申し込みは、パンフレット、AKWMのホームページから。

Timetable

- I. 詩篇から学ぶ賛美
- II. 賛美のいけにえ、キリストの賛美
- III. ロックの起源・変遷とその影響
- IV. さまざまな音楽ジャンル(実演)

今回のセミナーでは、4時間目の講義に、ゲスト講師としてピアニストの野田常喜さんをお招きしています。教会で信仰告白された方で、賛美について学びたい方は、どなたでもふるってご参加ください。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

口座が新しくなりました

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 瓦町支店(店番003)
普通預金0133752 「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」

*三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://akworship.com/>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

AKWM事務局のメールアドレスと日本語URLが新しくなりました